

3 - 1 2 関東地域における三成分ひずみ計及び IBOS による最近の観測結果 (1995 年 5 月から 10 月まで)

Results of Continuous Observation by Three-Component Strainmeters and IBOSes in Kanto District (from May to October, 1995)

防災科学技術研究所

National Research Institute for Earth Science and Disaster Prevention

茨城県八郷町及び山梨県甲府市の三成分ひずみ計，及び神奈川県山北町玄倉，平塚市及び真鶴町の IBOS による最近の観測結果について報告する。これらについては 1995 年 4 月までのものが既に報告されている¹⁾。

第 1 図及び第 2 図は，八郷 1 号機及び 2 号機による，1995 年 5 月からの最近 6 月間のひずみ変化を表したものである。第 3 図は甲府による同様のものである。前回と同様に今回もひずみ変化の観測結果を直接表示している。E 1 D，E 2 D，E 3 D 及び D I L，S M A X の意味については以前の会報²⁾を参照してほしい。

八郷 1，2 号機の 6 月のデータ異常は，テレメータ不調によるものである。気圧計不調のため気圧データは省略してある。その他については，八郷，甲府とも今までと同様のほぼ一様な収縮が継続している。ただし，8 月から 9 月にかけて，DIL が若干の増加を示している。このような，夏から秋にかけての膨張は，八郷では昨年も認められ，甲府では昨年，一昨年にも認められている。雨量との関係は，直接には見えない。

第 4 図，第 5 図及び第 6 図は，玄倉，平塚及び真鶴の IBOS による 4 月を含むこの 7 か月間の観測結果である。降雨の影響が特に玄倉において著しいのは，いつものことである。平塚の三成分ひずみ計の 8 月から 9 月にかけての異常は，地上装置の故障によるものである。また，平塚の 4 月に見られる顕著な変動は，地球潮汐ではなく，気圧の変化に応じた山体の膨張あるいは収縮である。すなわち，気圧が低下すると地殻が吸い上げられる状態となり，膨張する。気圧が上昇するとその逆となる。真鶴ではひずみ計が，ほぼ一様かつ他に比して大きな圧縮を受けてきていることがわかる。しかしながら，この収縮が，時間の指数関数と直線変化で表現できることは，八郷や甲府の現象と同じである。真鶴の傾斜に見られるの頻繁なステップは，機器の不具合によるものと思われる。

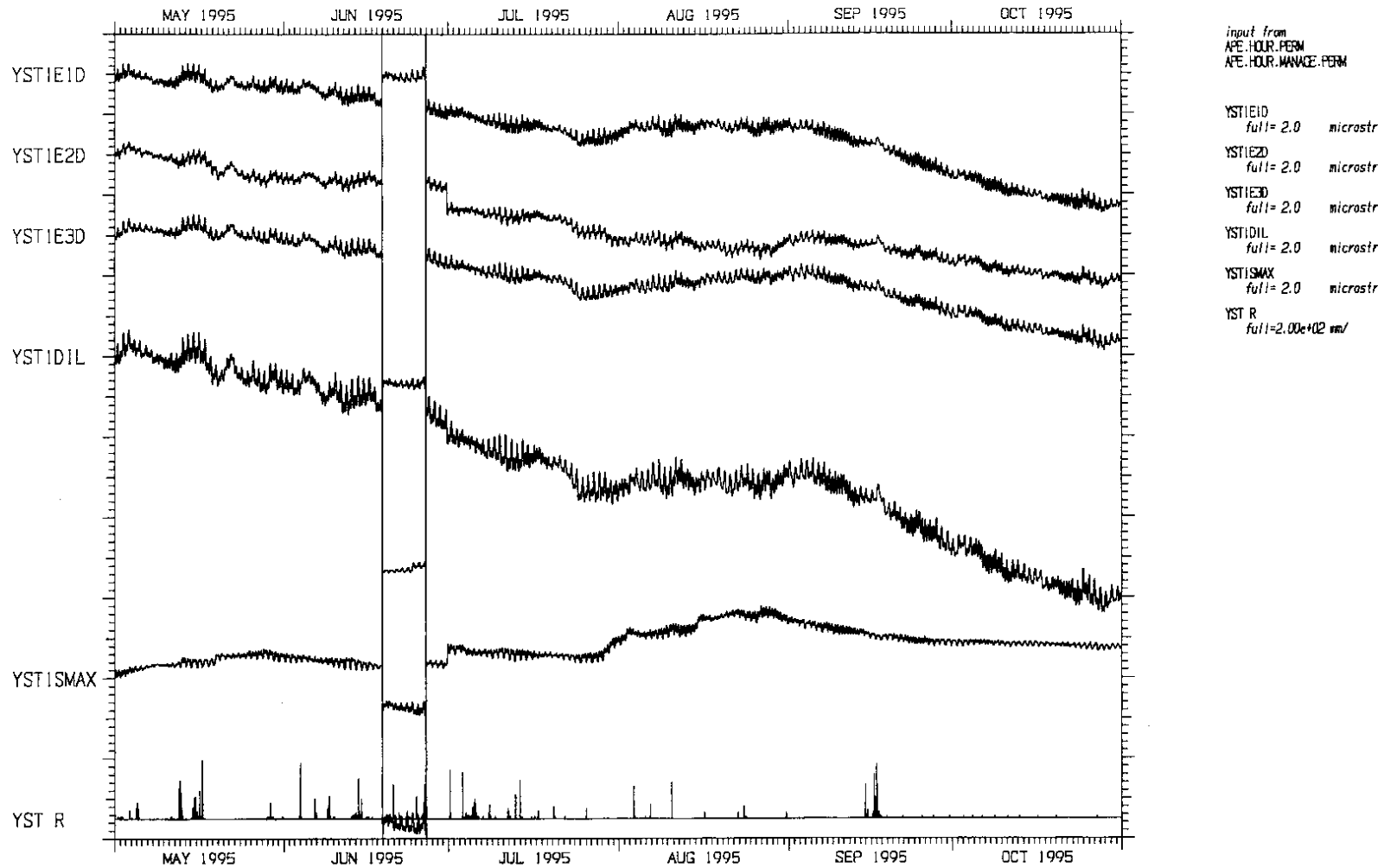
なお，9 月から 10 月の伊東沖群発地震の影響は，真鶴の三成分ひずみ計では認められなかった。

(坂田正治)

参 考 文 献

- 1) 防災科学技術研究所：関東地域における三成分ひずみ計及び IBOS による最近の観測結果 (1994 年 10 月から 1995 年 4 月まで)，連絡会報，54 (1995)，277-283。
- 2) 防災科学技術研究所：関東地域における三成分ひずみ計及び IBOS による最近の観測結果 (1994 年 3 月まで)，連絡会報，52 (1994)，199-206。

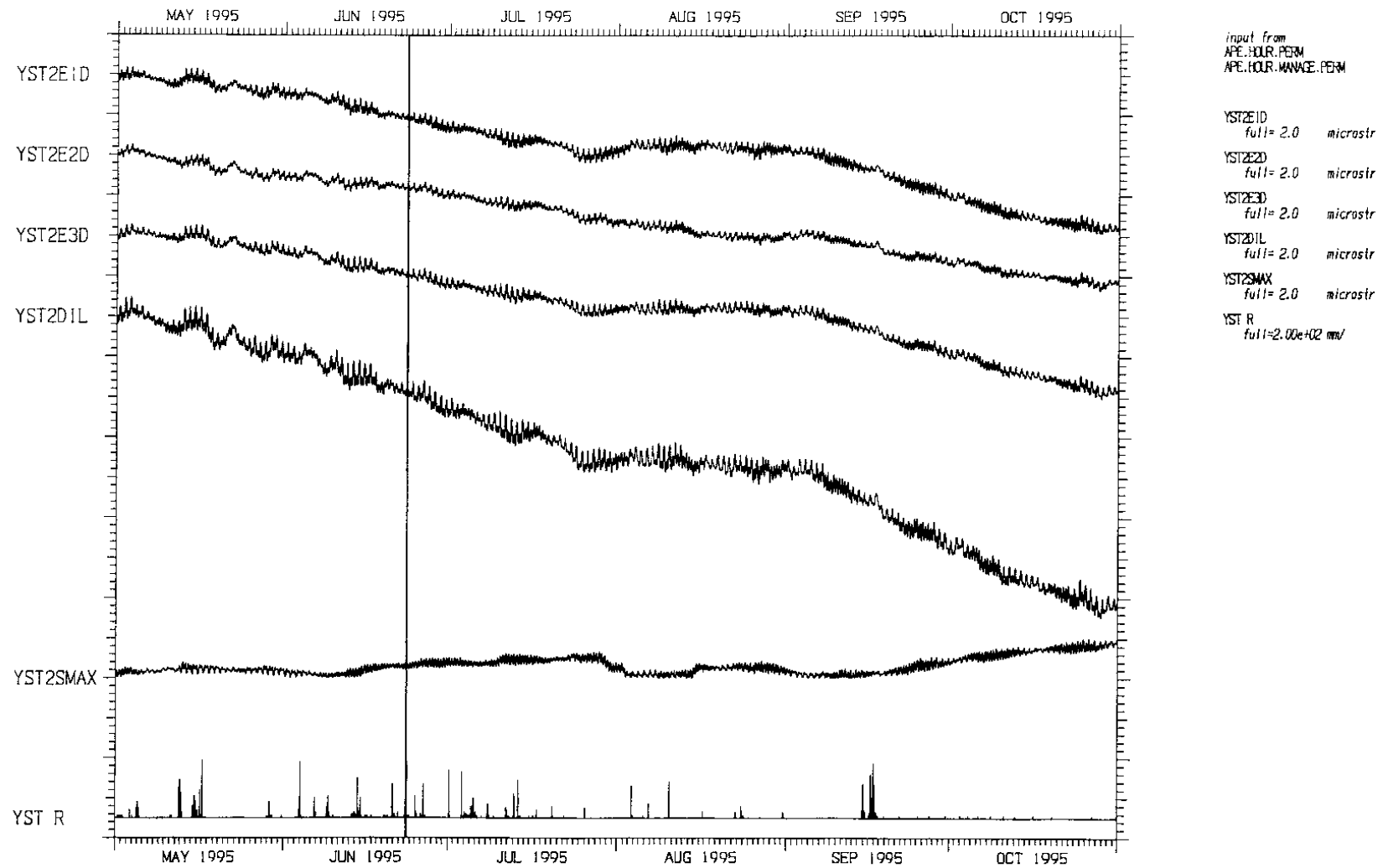
YST1 19950501 00 - 19951101 00 HOURLY DATA



第1図 八郷の三成分ひずみ計1号機による連続観測結果(1995年5月~10月)

Fig. 1 Record of continuous observation by No 1 three-component strainmeter at Yasato, E1D, E2D, E3D : linear strains along N00E, N60E, N120E, DIL : dilatation, SMAX : maximum shear, R : precipitation.

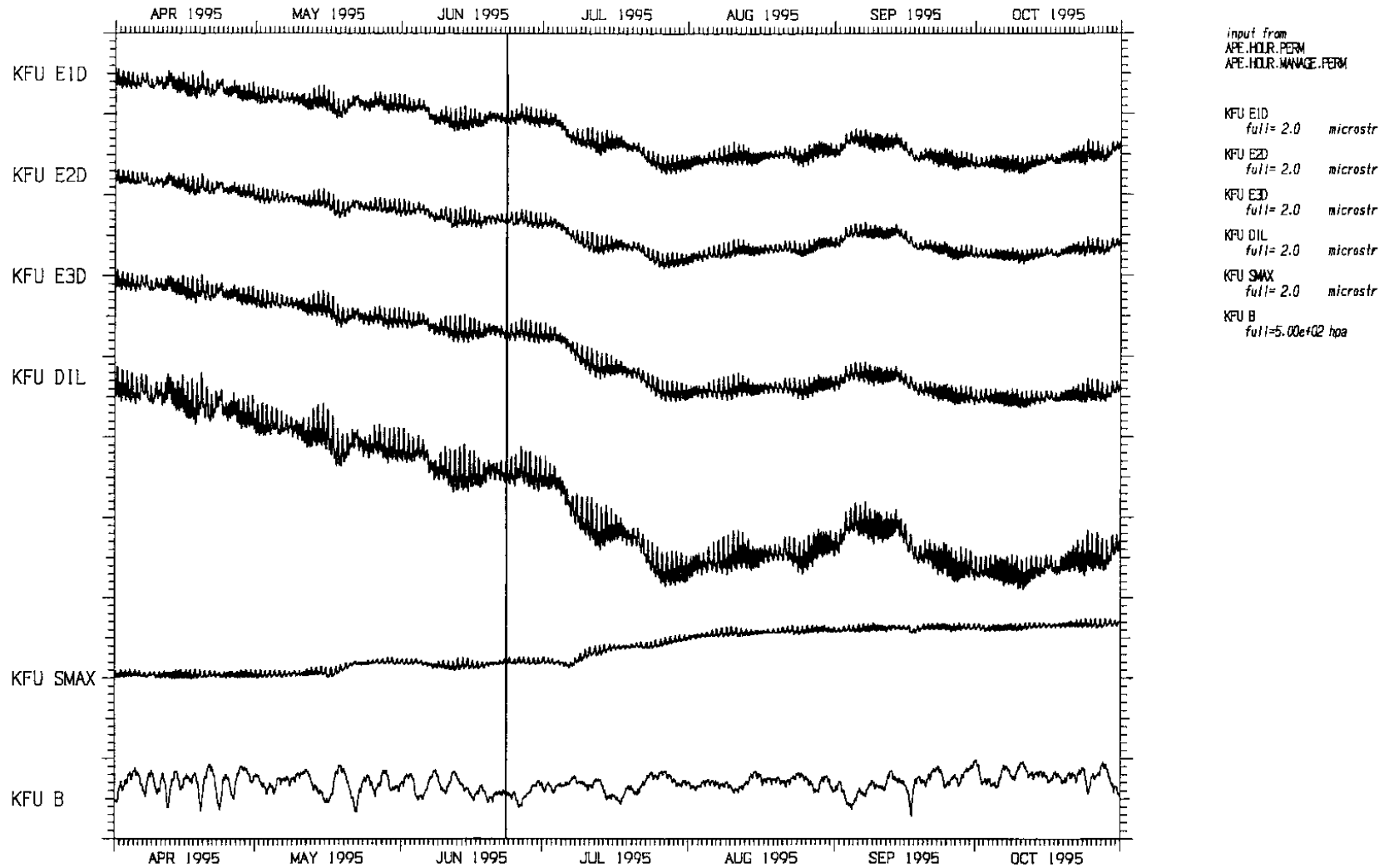
YST2 19950501 00 - 19951101 00 HOURLY DATA



第2図 八郷の三成分ひずみ計2号機による連続観測結果(1995年5月~10月)

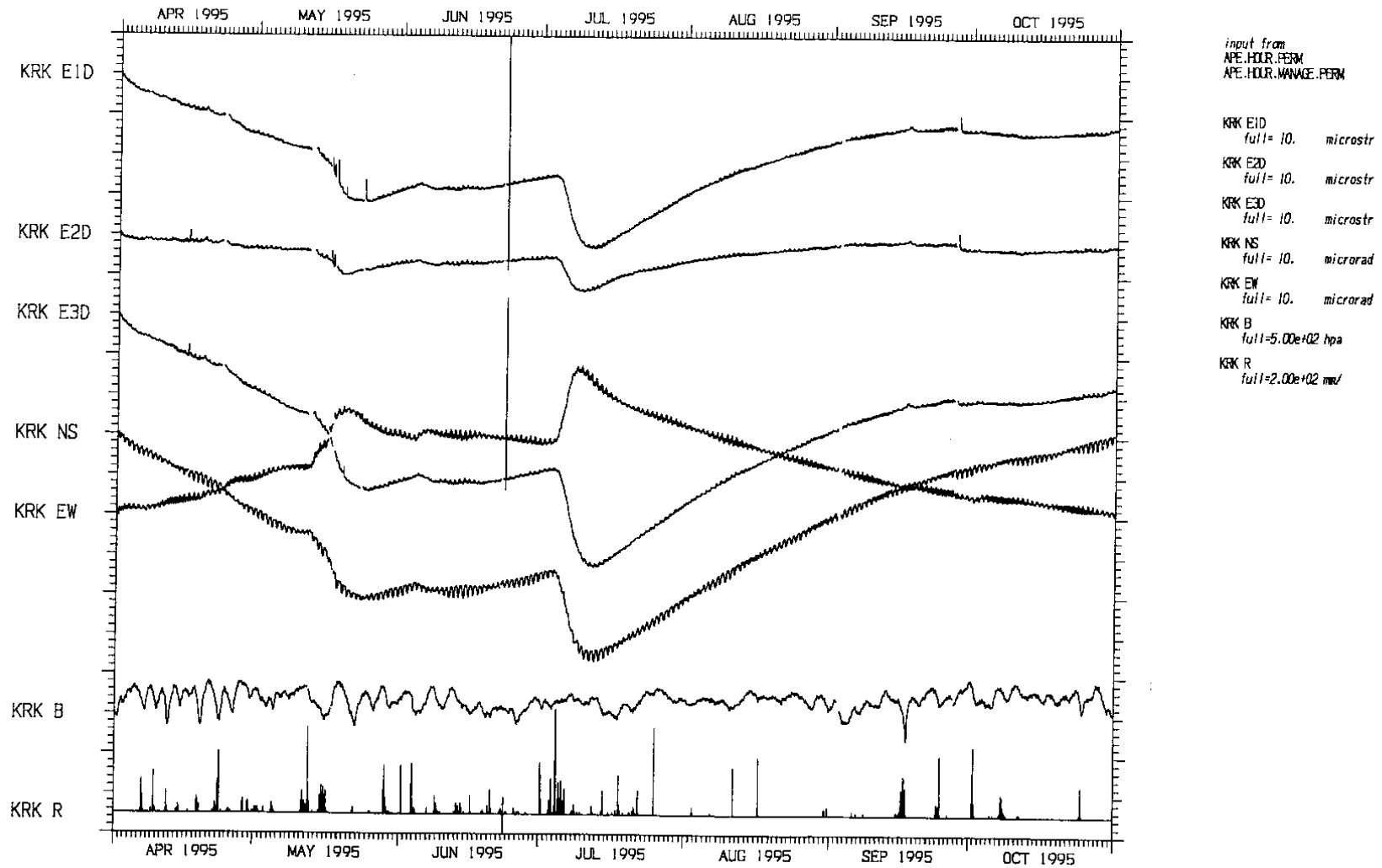
Fig. 2 Record of continuous observation by No 2 three-component strainmeter at Yasato, B : atmospheric pressure.

KFU 19950401 00 - 19951101 00 HOURLY DATA



第3図 甲府の三成分ひずみ計による連続観測結果(1995年5月~10月)
Fig. 3 Record of continuous observation by the three-component strainmeter at Kofu.

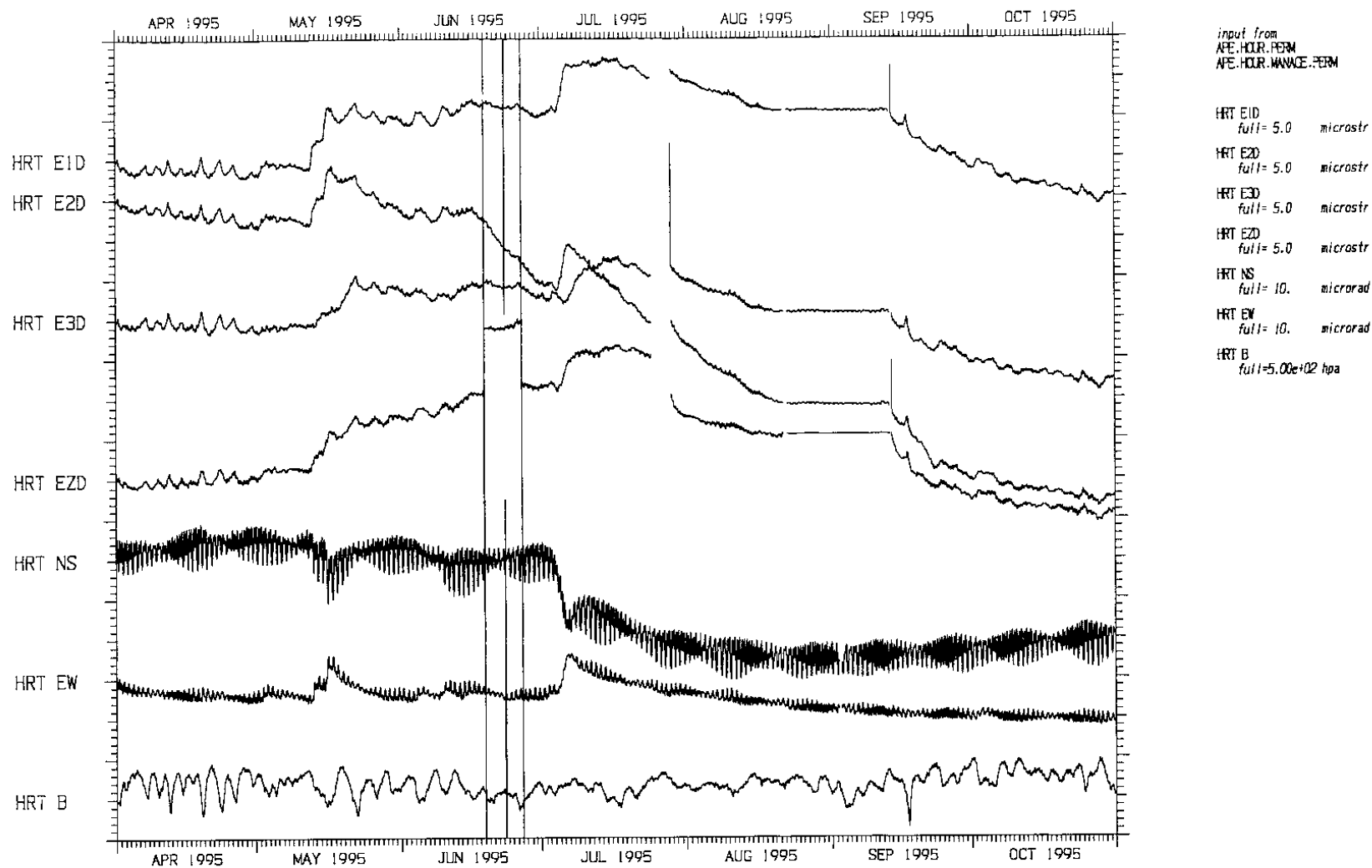
KRK 19950401 00 - 19951101 00 HOURLY DATA



第4図 玄倉のIBOSによる連続観測結果(1995年4月~10月)

Fig. 4 Record of continuous observation by IBOS at Kurokura, NS, EW : tilt components.

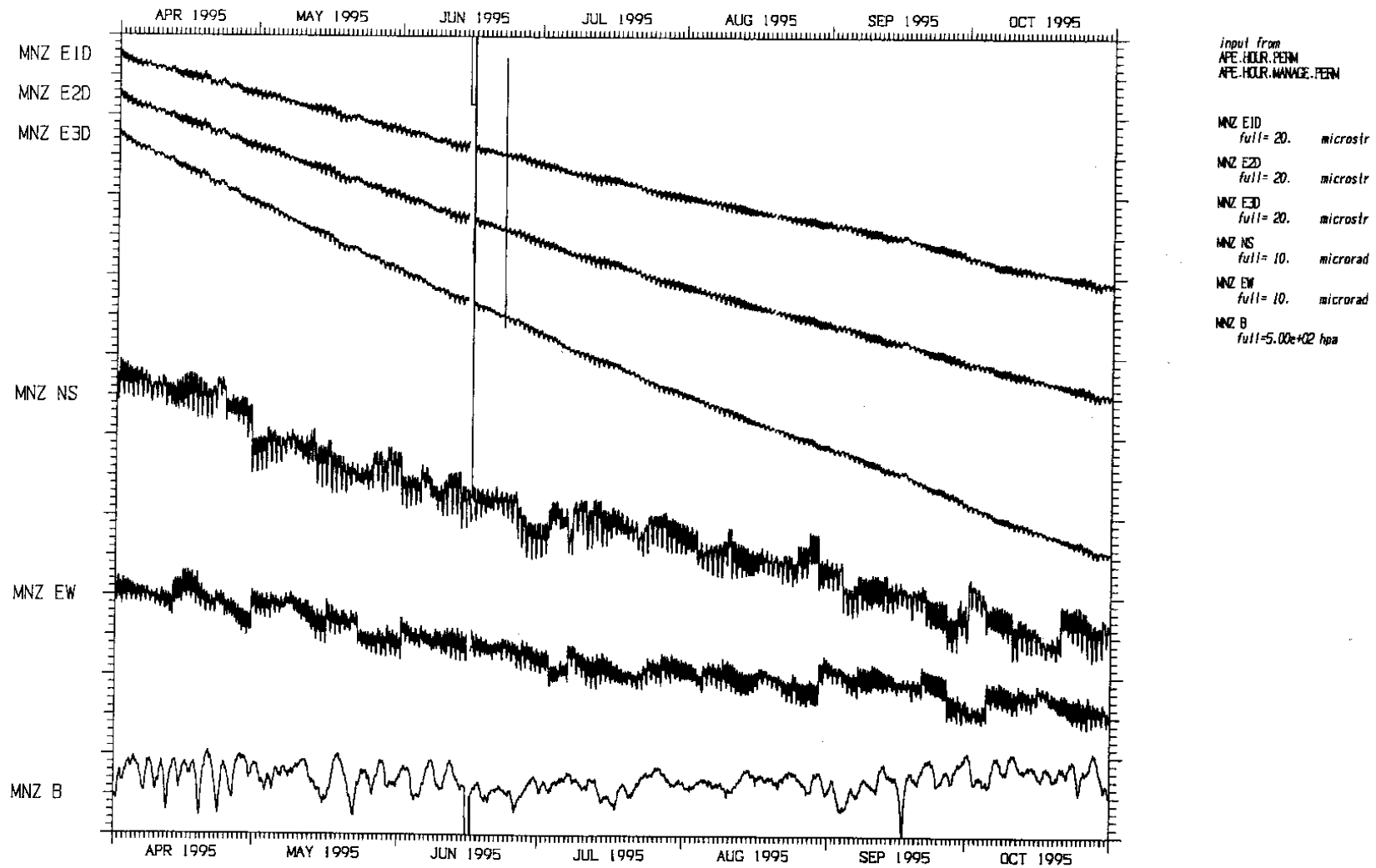
HRT 19950401 00 - 19951101 00 HOURLY DATA



第5図 平塚のIBOSによる連続観測結果(1995年4月~10月)

Fig. 5 Record of continuous observation by IBOS at Hiratsuka, E3D : vertical strain detected by axial strainmeter.

MNZ 19950401 00 - 19951101 00 HOURLY DATA



第 6 図 真鶴の IBOS による連続観測結果 (1995 年 4 月 ~ 10 月)

Fig. 6 Record of continuous observation by IBOS at Manazuru.